

子ども農山漁村交流プロジェクトセミナー

—子ども農山漁村交流プロジェクトの新たな展開—

「子ども農山漁村交流プロジェクト」では、全国各地で受入地域の体制を整備する活動が展開されており、受入地域協議会は、全国で162組織・団体が組織され、それぞれ特徴的な活動を実施しています。

本セミナーは、「地域の広域連携(農家民宿の確保)」と「大学・大学生との連携(地域外人材の活用)」の取組事例の発表と、受入地域協議会が継続的に発展するための方法や仕組みづくり、新たな人材の活用に関するパネルディスカッションを通じて、「子ども農山漁村交流プロジェクト」の新たな方向性を提供する機会にするものです。

対象者

受入地域協議会関係者、地方公共団体・観光協会などの担当者、大学関係者
子ども農山漁村体験活動に関心のある方

日時

3月23日(水)
13:00~16:15(受付12:30~)

会場

家の光会館7階
コンベンションホール
東京都新宿区市谷船河原町 11 番地

主催

一般社団法人 全国農協観光協会

プログラム

13:00 開会

13:05 **基調報告** 子ども農山漁村交流プロジェクトの目指す方向
一般社団法人 全国農協観光協会 代表理事専務 米本 雅春

13:35 **事例発表**
～ ①北きりしま田舎物語推進協議会の取組み —地域における広域連携について—

14:55 北きりしま田舎物語推進協議会 会長 富満 哲夫氏
②月影の郷の再生計画 —首都圏の大学との連携と交流—
月影の郷運営委員会 会長 横尾 修一氏

15:10 **パネルディスカッション**
テーマ:子ども農山漁村交流プロジェクトの新たな展開について
〔パネリスト〕

北きりしま田舎物語推進協議会 会長 富満 哲夫氏
月影の郷運営委員会 会長 横尾 修一氏
福井県立大学 教授 北川 太一氏
(子ども農山漁村交流プロジェクト推進連絡協議会会長)

〔コーディネーター〕

一般社団法人 全国農協観光協会 子ども農山漁村交流プロジェクト事務局長 出口 高靖

16:15 閉会

※演題等が変更となる場合もございますのでご了承下さい。



JR 飯田橋駅西口から徒歩 6 分
地下鉄有楽町線／南北線飯田橋駅から徒歩 5 分
東西線／大江戸線飯田橋駅から徒歩 9 分
(地下鉄は B3 出口)

報告者・パネリスト紹介

富満 哲夫氏(北きりしま田舎物語推進協議会 会長)

1966年：宮崎県小林市生まれ
 1987年：切花栽培を始める
 1991年～1993年：アメリカで農業研修を行う
 その後、ヨーロッパ各地、中国、タイなど視察研修等を行う

2002年：合鴨農法にて稲作栽培を始める
 2006年：ASEANより外国人農業研修生を受け入れる
 2014年：北きりしま田舎物語推進協議会 会長に就任



現在、農家民泊 屋号「生駒ファーム」「里山・花音」を経営。その他、野菜・ハーブ・烏骨鶏生産・販売を行っている。

横尾 修一氏(月影の郷運営委員会 会長)

1949年：新潟県東頸城郡浦川原村(現上越市浦川原区)生まれ
 1968年：浦川原村役場職員に採用
 2005年：平成の合併により上越市職員となる
 2007年：上越市職員辞職
 2009年：月影の郷運営委員会の2代目会長に就任



現在、宿泊体験交流施設「月影の郷」支配人として、田植え、稲狩り体験や、押し寿司、笹団子づくり、そば打ち体験などの体験交流を運営する。

北川 太一氏(福井県立大学 教授) (子ども農山漁村交流プロジェクト推進連絡協議会会長)

1959年：兵庫県西宮市生まれ
 1990年：鳥取大学農学部助手
 1996年：京都府立大学農学部講師及び助教授
 2005年：福井県立大学経済学部勤務を経て、2008年4月より現職



専門は協同組合論。
 主な著書として、『農業・むら・くらしの再生をめざす集落型農業法人』(編著)、『新時代の地域協同組合』(単著)など。
 現在、日本協同組合学会常任理事、ふくいエコ・グリーンツーリズム・ネットワーク監事などを務める。

お申し込み

以下の申込表に必要事項を記入いただき、FAXまたはEメールでお申し込み下さい。
 ※メールでお申し込みの方は、「氏名(ふりがな)・ご所属・お電話番号・所属」をご記入いただき送信ください。
 ※今回いただきました個人情報は、当事業の運営以外には使用いたしません。

氏名(ふりがな)	ご所属 (会社・団体名)	お電話番号 メールアドレス	ご住所
			〒
			〒
			〒

お申し込み・お問い合わせ先

一般社団法人 全国農協観光協会 地域振興推進部 担当:鏡淵
 〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-16-8 Nツアービル 4階
 電話:03-5297-0323 FAX:03-5297-0260 MAIL:zennoukan@i-znk.jp

※本セミナーは、農林水産省「都市農村共生・対流総合対策交付金」を活用して開催いたします。